

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | ごみ減量化インフォメーション

図生活環境課
☎ 582-2123



粗大ごみの適切な出し方

春は粗大ごみの量が増える季節です

例年3・4月は、引っ越しや新生活準備などにより、粗大ごみが多く出されます。令和4・5・6年の4月に排出されたごみのうち、およそ10～13%が粗大ごみでした。比較的重量のある粗大ごみを減らすことで、町全体のごみの量を減らすにつながります。粗大ごみになるような不用品を処分する際は、中古品として売却したり知人に譲ったりするなど、再利用を検討してみましょう。

大掃除・ごみ出しは計画的に！

町の粗大ごみ収集日は月に1回のため、一度に大量の粗大ごみが出されるケースが散見されます。あまりに多くの粗大ごみが出されると、ごみが道路にはみ出し通行の妨げになるなど危険です。粗大ごみが大量になる場合は、伊達地方衛生処理組合に直接搬入するようご協力ください。また、一度にたくさんのごみを運ぶのは大変ですので、複数回に分けて運搬できるよう、計画的に掃除を進められるよう心がけましょう。



▲ごみステーションに大量に出された粗大ごみ。

【注意】粗大ごみとして出せないもの

❗ 事業系ごみ

住宅の清掃業など、**事業で出たごみ**を町内のごみステーションに出すことはできません。事業系ごみとして、**伊達地方衛生処理組合に直接搬入**してください（有料・130円/10kg）。

❗ 次に当てはまるごみは専門業者に処分の依頼を



町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和7年1月

877g

前月比-102g

福島県平均(令和4年度)1,021g

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



広 告

わたしの夢

Dreams come true.

祖父の意志を継ぐ桃農家

八巻 蓮^{れん}さん（醸芳中3年生）



REN
YAMAKI

自分が育てた桃を自分の家で直販したりネット販売で全国に展開したり、新しいことにもチャレンジしてみたいです

私の夢は、農家である祖父の後を継ぎ、高品質な桃を生産する桃農家になることです。祖父から、桑折の桃は日本一おいしく、「献上桃の郷」として認められていることなど、町産桃の質の良さについて話を聞いて育った私は、次第にこの自慢の桃をもっと多くの人に広めたいという気持ちになりました。また、夏休みに収穫作業などを手伝う際、丁寧にかつ手際よく作業を進める祖父の姿を見て、私も手塩に掛けた桃づくりができる農家になりたいと憧れを抱くようになりました。高校を卒業したら本格的に畑仕事を始め、祖父とともに農地を広げていきたいです。そして、先祖から受け継いだ農地を自分の代だけでなく、次の世代へ受け継いでいけるように頑張りたいです。

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体をお願いします。

図税務住民課 住民国保係 ☎582-2114

広 告

広 告